

2014年10月3日

国立大学法人 京都大学  
国立大学法人 電気通信大学  
株式会社 神戸デジタル・ラボ

## CEATEC出展：京大、電通大、KDL、「暮らしを変える！未来予測のデータ活用技術」のデモを展示

京都大学(大学院情報学研究科 新熊亮一准教授)、電気通信大学(大学院情報システム学研究科 笠井裕之准教授)、株式会社神戸デジタル・ラボ(先端技術開発事業部長 山口和泰)は、10月7日から開催の「CEATEC JAPAN 2014」において、「関係性メトリック」を用いた新しい未来予測技術の研究成果を展示します。

「関係性メトリック」とはライフログから人、物、場所の「距離感」を定量化したもので、2011年9月より独立行政法人 情報通信研究機構の委託研究「新世代ネットワークを支えるネットワーク仮想化基盤技術の研究開発」により研究が進められています。

「暮らしを変える！未来予測のデータ活用技術」をテーマとした今回の展示の見どころは、株式会社エム・データ提供のTV放送実績データ「TVメタデータ(※1)」を使用した未来予測アプリケーションで、関係性メトリックによる予測を独自のビジュアルで可視化します。また8日、10日のミニステージでは、技術発案者である新熊准教授が、技術の解説と展望、実データによる検証結果を紹介予定です。

### 関係性メトリックによる未来予測イメージ



#### ■未来予測アプリケーション

関係性メトリックを用いて、人、物、場所などの関係性を予測するアプリケーションです。今回はMSSF(※2)会員でもある株式会社エム・データ提供の「TVメタデータ」の中から「テレビCM」の放送実績データを採用。ある時点の企業、商品、タレント等の関係性、その後の予測と実際の結果を照合して確認できます。「印象の変化」「傾向の先読み」など、新サービスにつながる発見を体感いただけます。

#### ■ミニステージ

「暮らしを取り巻くあらゆるものから未来を予測する『関係性技術』の性能検証と実用化への取り組み事例」

日程：10月 8日(水)13:00～13:30

10月10日(金)15:00～15:30

場所：ユニバーシティエリア ミニステージ

※1 TVメタデータとは？

株式会社エム・データが提供するTV放送実績データ。東京・名古屋・大阪地区のテレビ局で放送されたテレビ番組やテレビCMの内容を、独自にサマライズ(要約)し、「いつ」「どこで」「何が」「どのように」「何秒間」放送されたかを、テキスト化・データベース化して、24時間365日「TVメタデータ」を構築しています。<http://mdata.tv/>



※2 MSSF (モバイルソーシャライズシステムフォーラム) <http://mssf.jp/>

本技術の実用化を目的とした産業化推進フォーラム。現在約50団体が参加。

■CEATEC JAPAN 2014 概要

会期 :2014年10月7日(火)～10月11日(土) 10:00～17:00

会場 :幕張メッセ

出展ブース:NEXTイノベーションプラザ ホール4 小間番号:4N198

公式HP :<http://www.ceatec.com>

■本件に関するお問い合わせ先

国立大学法人 京都大学 大学院情報学研究科 (<http://cube.kuee.kyoto-u.ac.jp/~shinkuma/>)

新熊亮一准教授 TEL:075-753-3556 電子メール:shinkuma@i.kyoto-u.ac.jp

国立大学法人 電気通信大学 大学院情報システム学研究科 (<http://klab.appnet.is.uec.ac.jp/>)

笠井裕之准教授 TEL:042-443-5670 電子メール:kasai@is.uec.ac.jp

株式会社 神戸デジタル・ラボ (<http://www.kdl.co.jp/>)

先端技術開発事業部長 山口和泰 TEL 078-327-2280 電子メール k-yamaguchi@kdl.co.jp